

鹿本高校SSH通信 Vol. 7



令和4年度SSH生徒研究発表会に参加しました。

SSH生徒研究発表会とは、毎年全国のSSH指定校の代表生徒が一堂に会し、自分たちの研究成果を発表しあう催しです。本年度はみらい創造科グローバル探究コース2年生の3人が、「バイオプラスチックの合成」というテーマでポスター発表を行いました。

【令和4年8月3日・4日（於 神戸国際展示場）】



3人は共同で、柿渋を用いてバイオプラスチックを作る研究を行っています。

柿渋は、地元山鹿の伝統工芸品である「来民うちわ」に、耐水性、耐久性等を高めるために使用されています。

※バイオプラスチックとは、微生物などにより最終的に二酸化炭素と水にまで分解されるプラスチックです。

2-2 安部さん(五霊中出身) 松原さん(菊池南中出身) 豊後さん(山鹿中出身)

【ポスター発表の様子】



ポスター発表では、各校のブースで、来場者に自分たちの研究について説明します。作成したバイオプラスチックも展示し、実際に見てもらいました。(写真右)

発表会の詳しい様子は、ぜひ鹿本高校ホームページの「SSHの活動」ブログをご覧ください。

